

**アームストロング
宙飛ぶネズミの大冒険**
トーベン・クールマン／作 金原瑞人／訳
ブロンズ新社（Eア）

毎晩、小ネズミは望遠鏡で夜の空を観察し、ノートにこまかく書きとめた。特に月がおもしろいと思った小ネズミは「ぼくが誰よりも先に月にいってやる！」と決心する。小ネズミは宇宙服を作り月に行く方法を考えた。さて、小ネズミは月へ行けるのだろうか。

なるほど！魚の漢字
学研プラス（487）



「トビウオ」を漢字で書くと？
「穴子」の漢字の由来は？

「魚」という漢字には色々な意味がこめられています。その魚の生態や漢字の意味をクイズで学ぼう。あなたは何問解けるかな？

びっくり！変な名前の生き物
学研プラス（46）



表紙の虫の名前は？
ジンメンカメムシか、それともリーゼントカメムシか。

生き物の名前は人がつけたもの。変な名前をつけた人もいますよ。色や形、習性や見

利用案内

- ◆大和郡山市に在住・在学・在勤の方は、利用者カードを作ることができます。
- ◆8冊まで、2週間借りられます。
- ◆貸出中の本の予約、所蔵していない本のリクエストができます。
- ◆司書が調べ物のお手伝いをします。探している本が見つからないときは、お気軽にお尋ねください。

図書館のホームページから本の予約・延長ができます。

パスワードの登録はカウンターでお申し込みください。
メールアドレスを登録すると、予約本の取置時にメールでお知らせします。

※「tosyokann2@city.yamatokoriyama.lg.jp」が受信できるよう受信設定をご確認下さい。

【HP】 <https://www.city.yamatokoriyama.nara.jp/facilities/main/library/004747.html>

【開館時間】
9:30～19:00
(土曜日のみ 9:30～21:00)

【休館日】
毎週火曜日、第1・第3水曜日
年末年始 特別整理期間

スマホ用QRコード→



【大和郡山市立図書館】
〒635-1160

大和郡山市北郡山町211-3 DMG MORIやまと郡山城ホール内
TEL: 0743-55-6600

Yondoko

中学校・高校版 第27号 2020.7発行

図書館おすすめの本

() 内は、分類です。



明日の僕に風が吹く
乾ルカ／著
KADOKAWA（イヌ）

「あの日さえなければ…。」

その日以来引きこもりになった有人は、叔父の勧めで、北海道の離島の高校へ通うことに。そこで様々な過去を持つ生徒と出会い成長していく。「未来の自分を想像してみないか」という言葉を胸に。



あなたがおとなになったとき
湯本香樹実／文 はたこうしろう／絵
講談社（Eア）

「あなたがおとなになったとき
どんな歌がすきだろう」という文章から始まり、様々な問いかけがあなたに迫ります。成長しておとなになろうとしているあなたへのメッセージ。



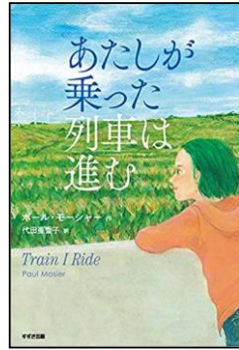
緑の窓口
樹木トラブル解決します
下村敦史／著
講談社（シモ）

市役所に新設された「緑の窓口」に配属された僕たち。木を偏愛する樹木医、柊(ひいらぎ)さんとともに、持ち込まれる様々な樹木に関わるトラブルの解決に奮闘している。ある日、クヌギがあり得ない方向に倒れて高級車を直撃する。その裏には意外な真相があつて…。



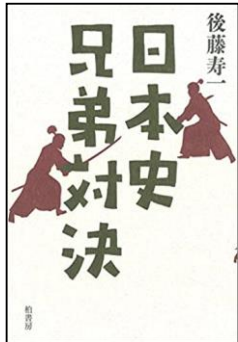
5000キロ逃げてきたアーメット
 オンジャリ Q.ラウフ／作 久保陽子／訳
 学研プラス (Nラウ)

アレクサのクラスに転入してきたアーメット。彼は誰とも話さないし、遊ばない。アレクサは彼の力になろうとしますが、それは周囲の大人や果ては女王様まで巻き込んで――。



あたしが乗った列車は進む
 ポール・モーシャール／作 代田亜香子／訳
 鈴木出版 (Nモシ)

ママとおばあちゃんを亡くしたあたしは、大おじさんに引き取られる事になった。付添人のドロシアとシカゴまで長距離列車に乗る。その3日間の旅で、人と触れ合い、恋をして内面を見つめ、成長していく。



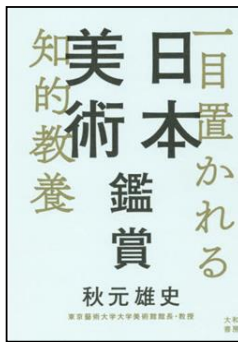
日本史兄弟対決
 後藤寿一／著
 柏書房 (281)

兄弟の争いというのは古代から現代にいたるまで絶えない。どのような時代になっても、兄弟は生涯にわたってライバルと言える。本書では兄弟対決が15話収録されており、人間ドラマから兄弟の絆も感じ取ることができる。



空は逃げない
 まはら三桃／著
 小学館 (マハ)

佐藤倫太郎と佐藤林太郎は、同じ大学陸上部の棒高跳びの選手。A太郎、B太郎と呼ばれている。その姿をスケッチする絵怜奈。あれから7年。未来はだれにもわからない。でも諦めなければ、未来はきっとだいじょうぶ。



一目置かれる日本美術鑑賞
 秋元雄史／著
 大和書房 (721)

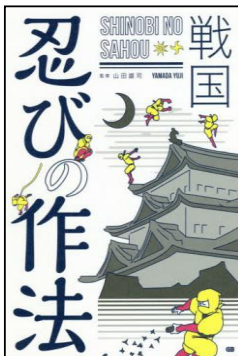
「日本美術」とは何か？

絵巻物・水墨画・狩野派・浮世絵。最低限知っておきたい日本美術の定番を取り上げる。世界がなぜ日本美術に注目しているのか？鑑賞作法も紹介する。



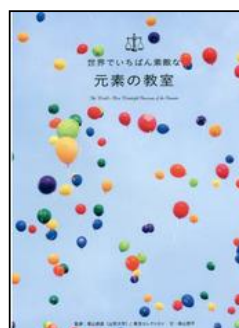
一億三千万人のための『論語』教室
 高橋源一郎／著
 河出書房新社 (123)

『論語』って大昔の中国の人が書いた難しい本だと思いませんか？この本の著者は、今までの現代語訳よりも身近な会話文で翻訳しています。先生の授業を聞くように論語に親しんでみませんか？



戦国忍びの作法
 山田雄司／監修
 G.B. (789.8)

分身の術や口寄せの術…小説や映画の忍者のイメージって実は創作だった！？最近わかってきた本当の忍者の姿は火薬を操り、心理術をマスターした科学技術エリート兼スパイ集団でした。忍者の「仕事の流儀」紹介します。



世界でいちばん素敵な元素の教室
 栗山恭直／監修 東京エレクトロン／監修
 森山晋平／文 三オブックス (431)

2019年は周期表をドミトリ・メンデレーエフが発見してから150周年でした。これまで見つかった118の元素を、美しい風景や鉱石の写真とともに紹介します。バナナに多く含まれている金属は、カリウム。花にも人にも欠かせないものは？元素を身近に感じることができる本です。



まちの植物のせかい
 そんなふう生きていたのね
 鈴木純／文 写真
 雷鳥社 (470)

足元の草花にずんずん近づいて、匂いを嗅いだりこすってみたり…五感をフル活用。さらにぶつぶつぶやき観察すれば、小さな植物の大きな生き様が見えてくる。いっしょにいかが？



きみの町で
 重松清／著 ミロコマチコ／絵
 朝日出版社 (シゲ)

8つの短編集。短いお話を読んでいるうちに、もやもやしたり、うんうんと同意したり、色々な気持ちや考えがぐるぐるします。それこそが哲学！！もっと深く知りたいと思ったら、『こども哲学』シリーズ全7巻をどうぞ。



空がおしえてくれること
 蓬萊大介／著
 幻冬舎 (451)

気象予報士、蓬萊さんは天候や寒暖のお知らせはもちろん、私達の生活に深くかかわる話題を届けるため常にアンテナを張っています。お日様に干した布団の香りの正体や虹のさがし方、果ては雷除けのお守りまで、守備範囲は広いのです。



クジラのおなかからプラスチック
 保坂直紀／著
 旬報社 (51)

タイの海岸に打ち上げられたクジラの胃から80枚を超えるプラスチックの袋が見つかった。カタクチイワシの体内からは、5ミリメートルより小さくなった「マイクロプラスチック」が見つかった。人体への影響は？日本のプラスチックゴミ問題に迫る。